

ゆりかまめ

yurikamome



巻頭言 観光ボランティアガイドつるが 会長 増田 正樹

祝

北陸新幹線敦賀開業を迎えて

北陸新幹線敦賀開業を心よりお祝い申し上げます。ここに至るまでの関係された皆さま方の並々ならぬご努力に心から敬意を表したいと思います。

私たち観光ボランティアガイドつるがも、敦賀の魅力をお伝えすべく、新たなまち歩きコースの企画・運用などガイド活動の充実に加え、私たち市民が生まれ育ち今暮している敦賀を誇りに思い皆様にお伝えできるよう、市民向けの出前講座を行うなどの準備を進めながら、北陸新幹線敦賀開業の日を心待ちにしてまいりました。

敦賀にお越しの皆さん、敦賀へようこそ！ この魅力あふれる敦賀での滞在が、満足していただき、素晴らしい思い出となりますことを願いながら、おもてなしをさせていただきたいと思えます。

ここ敦賀は古来より天然の良港として栄え、明治15年には日本海側で最初に鉄道が走った「鉄道と港のまち」です。交通の要衝であることから、数々の戦いの歴史の舞台ともなってきました。まち歩きしていただくことで、新たな発見があるのではないのでしょうか。また、美味しい地元の食材、海産物もお楽しみいただきたいと思えます。そして、温かな地元敦賀の人々との触れあいもお楽しみください。

市民の皆さん、新幹線の開業により、ますます多くの方々が我が敦賀を訪れることとなります。観光でおい越しの皆さんを始め、敦賀にいられた皆さんに、明るい笑顔と温かいおもてなしでお迎えしましょう。

皆さんお一人お一人の笑顔と親切が、敦賀をより素晴らしいまちにしていく力となります。ご一緒に敦賀を愛し、誇りをもって、おもてなしの心で歩んでまいりましょう。



からのお薦めスポット、食べ物と一言

会員に、「①敦賀で行って欲しい場所、②敦賀で食べてほしい食べ物、③伝えたい事などの一言コメント」を聞きました。

- ①美しい海、水島、気比の松原、越前海岸
- ②お鮓、お刺身
- ③敦賀湾と周辺の海、浜辺、磯は魅力溢れる自然美で心身のリフレッシュを。また、敦賀は古くから交通の要衝で、歴史と文化遺産などから感じ取って欲しい (K.M)



気比の松原

- ①天気が良ければガイドブックをたよりに歩いて敦賀市内を散策
- ②降っても晴れても敦賀駅前の「すずや」で蕎麦と天ぶらをあてに一杯
- ③敦賀に来るならできれば天気の良い日に。(T.M)

- ①日本鉄道遺産トンネル群、気比の松原
- ②かつ丼、天清の饅頭、とろろ昆布
- ③敦賀は明治15年、日本海側で初めて蒸気機関車が走り、今年は北陸新幹線の発着駅となります。乗り換え線だけの駅にならないように敦賀の魅力を発信していきましょう。(T.W)

- ③ブラボー敦賀。敦賀よいとこ一度はおいでくださいませ。新幹線の乗降口は高所にあり、そこから見る景色が絶賛されています。気比神宮の日本三大木造鳥居や美しい気比の松原も是非巡っていただきたい場所です。(E.M)



気比神宮

- ①気比の松原～白砂青松の自然美をご堪能ください。
- ②ソースかつ丼～空腹を満たすにはこれが一番！
- ③人道の港敦賀、古い歴史とロマンあふれる街敦賀へどうぞ。(O.K)

- ③我が町の気比神宮、子どもの頃、敦賀の夏が終わると、いよいよ気比さん祭りが始まりました。僅かなお小遣いをもらい、毎日のように出かけたものです。その頃と変わらない大鳥居ですが、7年前の朱漆塗りの色鮮やかさに加え扁額の金箔の輝きなど全体の姿の美しさは格別です。3回の戦火(空襲)を免れた気比神宮の大鳥居を後世に残さねばと思っています。(S.H)

- ③北陸新幹線の金沢敦賀間の工事計画が前倒しになったのは9年前の金沢開業の2015年でした。この年の秋の鉄道の日10月14日には敦賀赤レンガ倉庫がリニューアルオープンしています。当時、北陸新幹線に東京から金沢まで乗りましたが、このことがPR誌に載っていたのでとても感動がありました。もちろん、赤レンガ倉庫オープンの日には、会場を見学に行きました。それから、敦賀開業までの9年間いろいろな工事現場へ行って写真を撮るのが楽しみでした。いろいろな人と北陸新幹線開業に向けてのまちづくりの話を出来たことが良い思い出になります。金沢に縁がある私ですが、金沢の観光とは違った敦賀の利点を生かすことを願っています。日本のどこにも負けないのが敦賀だと思っています。(T.O)

- ③敦賀にきた皆さんには、敦賀の自然、歴史を味わってもらいたく、金ヶ崎緑地まで足を運んでいただき、金崎宮の歴史や敦賀港の景色などをご覧下さい。新幹線の駅舎だけでなく見どころはたくさんあります。また、旬の魚を使ったお寿司がおすすめで、気比神宮近くにはお寿司屋さんもあります。(T.D)



『港と鉄道の歴史コース』

敦賀の歴史を語る中で大切な港と鉄道
港の歴史と鉄道の歴史を辿る街歩きコースです

- ① JR敦賀駅 3番バス乗り場 (この地図右下)
- ▼ぐるっと敦賀周遊バス 乗車約10分
- ▼金ヶ崎緑地 下車
- ▼徒歩 約2分
- ② 敦賀鉄道資料館 (旧敦賀港駅舎) (30分)
- ▼徒歩 約10分
- ③ 人道の港 敦賀ムゼウム (45分)
- ▼徒歩 約15分
- ④ ランプ小屋 (20分)
- ▼徒歩 約10分
- ⑤ 金崎宮 (30分)
- ▼徒歩 約10分
- ⑥ 敦賀赤レンガ倉庫 (30分) お土産
- ▼倉庫前のバス停から約17分で敦賀駅

④ ランプ小屋
ランプ小屋は、列車の灯火に使用されるカンテラの燃料を保管する油庫でした。金ヶ崎駅のランプ小屋は1882年(明治15年)頃に建てられました。丁寧に積み上げられたレンガや開口部のアーチなど独特の趣があります。



⑤ 金崎宮
南北朝時代や戦国時代に大きな戦いの地となった金ヶ崎城址の麓にある神社で、約400本のソメイヨシノがあり桜の名所として知られています。
このエリアから、港町つるがの街並みと、天然の良港・敦賀湾を眺望できます。



ぐるっと敦賀周遊バスの経路には、「氣比の松原」、「市立博物館」、「氣比神宮」などがあります

②③⑥各館は、水曜(祝日の時木曜)と年末年始休館



③ 人道の港 敦賀ムゼウム
敦賀港は、かつてヨーロッパとの交通の拠点でした。ポーランド孤児やユダヤ難民が上陸した日本で唯一の港です。
ムゼウムでは、苦難を乗り越えて上陸したポーランド孤児、ユダヤ難民の史実、当時の市民の証言やエピソードの他、現在の交流も紹介し命の大切さと平和の尊さを発信しています。
入館料：500円



② 敦賀鉄道資料館 (旧敦賀港駅舎)
資料館は、「欧亚国際連絡列車」の発着駅として重要な位置を占めていた「旧敦賀港駅舎」を開港100周年に当たる1999年に再現したものです。入館無料

○ 眼鏡橋(水路橋)
1882年(明治15年)、敦賀と長浜の間に鉄道が開通した当時、イギリス製の蒸気機関車がこの眼鏡橋の上を走っていたのです。



START & GOAL

- ① JR敦賀駅
3番バス乗り場
ぐるっと敦賀周遊バスを利用
乗車券：200円
(一日フリー券：500円)



街歩きルート

赤レンガ倉庫前乗車



⑥ 敦賀赤レンガ倉庫
敦賀港は、大陸との表玄関として古くから栄えてきた歴史があります。
この赤レンガ倉庫は、明治期に外国人技師の設計によって建てられ

石油貯蔵庫として使用されてきました。古き良き国際都市敦賀のまちなみを再現したジオラマをご覧ください。(ジオラマ館 入館料：400円)

JR敦賀駅周辺

『敦賀の歴史探訪コース』

天狗党ゆかりの地を巡る

- ① JR敦賀駅 3番バス乗り場 (この地図右下) ㊦
 - ▼ぐるっと敦賀周遊バス 乗車約17分
 - ▼松原神社 下車
 - ▼徒歩 約2分
- ② 松原神社 (25分) ㊦
 - ▼徒歩 約2分
- ③ 武田耕雲齋等墓 (25分) ㊦
 - ▼徒歩 約2分
- ④ 来迎寺野 (10分)
 - ▼徒歩 約20分
- ⑤ 本勝寺、本妙寺、長遠寺 (各10~15分)
 - ▼徒歩 約15分
- ⑥ 永覚寺 (15分)
 - ▼徒歩 約5分
- ⑦ 永厳寺 (10分)
 - ▼徒歩 約10分
- ⑧ 氣比神宮 (30分) ㊦
 - ▼神宮前のバス停から約5分で敦賀駅

ぐるっと敦賀周遊バスの経路には、「敦賀鉄道資料館」、「赤レンガ倉庫」、「氣比の松原」があります

③ 武田耕雲齋等墓
武田耕雲齋らの幹部24名を始め、幕府が下した斬首刑により敦賀で命を落とした353名の名前が墓石に刻まれている。



また、浪士が監禁された練倉のひとつが再建されている。
(令和6年度開館予定)

② 松原神社
武田耕雲齋ら411柱の浪士を祀るために創建された神社。



○ 武田耕雲齋本陣跡 (新保陣屋)
敦賀市新保にある耕雲齋本陣跡。1864(元治元)年12月、木ノ芽峠を越え新保に到着した天狗党一行は、この屋敷に本陣を置き、加賀藩との交渉を行い最後は降伏する。



敦賀の歴史の中での一つの哀しい出来事、天狗党のゆかりの地を巡るコースです

④ 来迎寺
来迎寺の西側の「来迎寺野」と呼ばれる場所で、武田耕雲齋をはじめとする浪士353名が処刑された。



⑤ 本勝寺、本妙寺、長遠寺
加賀藩に降伏した天狗党一行が最初に収容され、温かく迎えられた3つの寺院。
本勝寺には、耕雲齋や小四郎らをはじめ、387名が預けられた。「武田伊賀守耕雲齋以下水戸烈士幽居之寺」の石碑がある。
本妙寺には、耕雲齋の次男である武田魁介ら346名が収容された。
長遠寺には、天狗党の90名の浪士が身を寄せたといわれている。



本勝寺 本妙寺 長遠寺



⑥ 永覚寺
幕府はここに法廷(仮白洲)を設置し、天狗党の簡易な取り調べを行った。
353名に斬首が言い渡された。



⑦ 永厳寺
天狗党には少年も同行していたが、この少年らの行く末を不憫に思った住職が奉行所に申し入れ、十数名を仏弟子として引き取った。



氣比神宮前 乗車

松原神社下車

街歩きルート

ぐるっと敦賀周遊バスのルート

START & GOAL

① JR敦賀駅 3番バス乗り場
ぐるっと敦賀周遊バスを利用
乗車券：200円
(一日フリー券：500円)



JR敦賀駅周辺

『敦賀の歴史探訪コース』

大谷吉継ゆかりの地を巡る

戦国時代の敦賀城主「大谷吉継」ゆかりの地を巡るコースです

- ① JR敦賀駅 3番バス乗り場 (この地図右下)
- ▼ぐるっと敦賀周遊バス 乗車約4分
- ▼きっずパークつるが下車
- ▼徒歩 約7分 約500m
- ② 敦賀城址 (小学校前石碑) (10分)
- ▼徒歩 約10分
- ③ 真願寺 (5分)
- ▼徒歩 約10分
- ④ 敦賀市立博物館 (35分)
- ⑤ みなとつるが山車会館 (25分)
- ▼徒歩 約10分
- ⑥ 永賞寺 (20分)
- ▼徒歩約10分で氣比神宮前のバス停

氣比神宮前の神楽町には商店街があります

⑤⑥両館は、月曜（祝日の時火曜）と年末年始休館

- ③ 真願寺
真願寺には、敦賀城の礎石が残り、本寺は敦賀城域の北西隅に当たると言われます。寺から東へ延びる赤川は、城の堀の遺構と伝えられています。
- ④ 敦賀市立博物館
1927年に完成した旧大和田銀行の建物。当時の敦賀港の繁栄を象徴する豪華なつくりで、建物そのものも見どころ満載です。
入館料：300円
⑤⑥館共通：500円
- ⑤ みなとつるが山車会館
敦賀まつりに使われる山車を展示しています。1階が展示室やホールビデオプロジェクターとスライドを使った迫力ある山車巡行の映像を見ることができます。
入館料：300円



② 敦賀城跡 (西小学校前石碑)
吉継の居城であった敦賀城。この西小学校には敦賀城の案内碑があり、敦賀城が確かにここに存在したことを教えてくれます。



○ 来迎寺
この寺には敦賀城裏門から移築された中門や移設された腰高障子など歴史的遺産が残されています。

○ 八幡神社 (私立敦賀郷土博物館)
敦賀城の欄間や礎石、鬼瓦、吉継が愛した茶壺、吉継が寄付したとされる石の大鳥居、石灯籠、龍の彫刻など吉継に纏わるさまざまな歴史的遺産が残されています。



START & GOAL

- ① JR敦賀駅 3番バス乗り場
ぐるっと敦賀周遊バスを利用
乗車券：200円
(一日フリー券：500円)



JR敦賀駅周辺

『氣比神宮と街歩きコース』

市民に「けいさん」の愛称で親しまれている
氣比神宮とレトロな建物が建ち並ぶ博物館
通り、魅力的な場所をゆっくり街歩き

① JR敦賀駅 3番バス乗り場 (この地図右下)

- ▼ぐるっと敦賀周遊バス 乗車約3分
- ▼氣比神宮 下車
- ▼徒歩 約1分

② 氣比神宮 (40分)

- ▼徒歩 約10分

③ みなとつるが山車会館 (40分)

- ▼徒歩 約1分

④ 敦賀市立博物館 (30分)

- ▼徒歩 約1分

⑤ 博物館通り (20分)

- ▼徒歩 約5分

⑥ お魚通り (20分) お土産

- ▼お魚通りバス停から約7分で敦賀駅

④ 敦賀市立博物館

1927年に完成した旧大和田銀行の建物。当時の敦賀港の繁栄を象徴する豪華なつくりで、建物そのものも見どころ満載です。
入館料：300円
③④両館共通券:500円

③ みなとつるが山車会館

敦賀まつりに使われる山車を展示しています。1階が展示室やホールビデオプロジェクターとスライドを使った迫力ある山車巡行の映像を見ることができます。
入館料：300円



ぐるっと敦賀周遊バスの経路には、「敦賀鉄道資料館」、「敦賀ムゼウム」、「氣比の松原」などがあります

③④両館は、月曜（祝日の時火曜）と年末年始休館

⑤ 博物館通り

博物館通りは旧大和田銀行本店（現：敦賀市立博物館）や酒蔵などの歴史的な建物が残る商店街。

白い石畳が敷き詰められた通りには、歴史的建造物や古い町家を活かしたカフェなどが点在しています。



⑥ お魚通り

敦賀水産卸売市場、敦賀市漁協センター、魚の間屋さんや市場などがあります。



赤レンガ倉庫前乗車



② 氣比神宮

702年（大宝2年）の建立と伝えられる氣比神宮は、北陸の総鎮守。国の重要文化財の大鳥居は日本三大木造大鳥居の一つ。荘厳な境内は

越前一の宮としての風格が漂い、かつては松尾芭蕉も同神宮を訪れ、いくつかの句を詠んでいます。

START & GOAL

① JR敦賀駅 3番バス乗り場

ぐるっと敦賀周遊バスを利用
乗車券：200円
（一日フリー券：500円）

「観光ボランティアガイドつるが」会員

赤いジャンパー姿の「ガイドつるが」の会員は、小学生から大学生、専門家まで様々な方々に敦賀の魅力をお伝えしています。

- ①「鉄道と港のまち敦賀」を一望でき、歴史を感じていただける「天筒山（展望台）」
- ②日本海が育んだ海の幸
- ③敦賀は、豊かな自然に恵まれ、悠久の歴史と文化が息づくまちです。私たちが生まれ育ち暮しているまち敦賀にぜひお越しください。私たちも、皆様との出逢いをわくわくしながらお待ちしております。（M.M）

- ①鉄道遺産とムゼウム
- ②ソースカツ丼
- ③明治維新の黎明期における人々の希望と情熱の痕跡（司馬遼太郎の坂の上の雲）（Y.H）



眼鏡橋（鉄道遺構）



ムゼウム

- ①立石岬灯台と日本海の大海原
風光明媚な絶景、パノラマの中に自身を置く幸せ！空の良く晴れわたる日に是非どうぞ。）
- ②魚や貝類 甘海老 蟹 昆布などの海の幸
- ③敦賀へお越し下さった皆様をご案内することは、たいへん楽しく嬉しいことです。「鉄道と港のまちつるが」を大勢の方々に心地良く楽しんでもらえますように願っています。（Y.M）

- ①敦賀は日本三大と言われる「気比の松原」「気比神宮の大鳥居」が有名です。
- ②食事は敦賀のソルフード「フジバーグ」や「ソースカツ丼」それに「海鮮料理」がおすすめです。
- ③敦賀はみどころいっぱいですが、「気比の松原」や「気比神宮の大鳥居」など素晴らしいものでも、ただ見るだけでは魅力は十分に伝わりません。私達観光ボランティアガイドが歴史、食、自然や色々な遺産について説明します。数倍の旅の楽しさを満喫できますよ。（I.N）

- ①「気比神宮」と北陸新幹線のホームから見える「水島」
- ②「ソースカツ丼」と「お魚」
- ③待ちに待った北陸新幹線敦賀延伸。敦賀の魅力を多くの方に伝えられる様になりたいです。（Y.M）



ソースカツ丼



海鮮丼

- ①気比神宮の日本三大木造大鳥居
- ②敦賀真鯛と敦賀ふぐ
- ③我が故郷、敦賀の素晴らしい所をいろいろな人に伝えたくてガイドになりました。まだまだ未熟ですが、できる限り続けようと思っています。北陸新幹線敦賀開業後は、関東や東北地方からの観光客の皆さんが増えることを楽しみにしています。（M.T）



とろろ昆布のおにぎり

- ①敦賀の港と鉄道、その歴史とあゆみに触れてください。
- ②新鮮な海産物を味わってください。
- ③敦賀は三方を山に囲まれ、北側は天然の良港。地形が織りなす古墳時代の歴史、戦国時代の悲話・逸話、明治期の躍動、終戦時の荒廃、戦後復興から現在まで様々な歴史があります。（M.M）



新入会員の紹介

こんにちは宮岡侑輝です。島根県・出雲市生まれ、福井市育ちです。敦賀市には就職を機に住み始めて4度目の春を迎えるところです。



敦賀に来てからは、職場と家の往復で敦賀の街にあまり触れれず過ごしていました。2023年夏、趣味の派生で北陸本線の歴史に触れました。また、敦賀祭り頃に観光で来られた方と縁がありました。運転中、街並みを紹介しましたが自分の敦賀の知識が少なく、もっと敦賀を知って伝えたいと思う様になりました。

北陸新幹線が敦賀まで延伸する時に、敦賀に在る事にご縁を感じ、敦賀の魅力を伝えるお手伝いが出来るようになりたいです。

書籍等のご案内

みなと・つるが・いまむかし

敦賀の観光スポット、敦賀に縁のある人物、自然や古城跡などを図や写真も多く取り入れ「みなと・つるが・いまむかし」の本としてまとめました。A4サイズ、160頁カラー版です。

皆さんに手にしていただき、敦賀のことについて新たな発見があれば、また、敦賀の観光の一助になればと願っています。

金ヶ崎緑地の鉄道資料館、敦賀駅交流施設のオルパーク、敦賀駅に隣接する「Lotus」の「ちえなみき」の三カ所にて販売しています。

税込み、1500円です。



敦賀観光協会のホームページに様々な情報が掲載されていますので、敦賀の観光に活用ください。<https://tsuruga-kanko.jp/>

また、ホームページ内「観光ボランティアガイドつるが」のページには、広報誌「ゆりかもめ」のバックナンバーを掲載し、第38号以降では「敦賀のみどころ」の簡潔な特集にしています。鉄道や港のあゆみ、氣比神宮や西福寺、氣比の松原や中池見などの自然、城跡などについても紹介していますのでこちらも是非ご覧ください。



第44号 敦賀のみどころ⑦氣比の松原

ガイドの依頼・問合せ

ガイドの依頼及び問合せは、敦賀観光協会にて受付けています。申込み用紙は、下記のアドレス（敦賀観光案内サイト 漫遊敦賀）からダウンロードし、必要事項を記入していただき、観光協会宛てにお送りください。

敦賀観光協会 TEL 0770-22-8167
FAX 0770-22-8197
<https://tsuruga-kanko.jp/>

メンバー募集

観光ボランティアガイドつるがは、随時メンバーを募集しています。敦賀のことをもっと知りたい方、観光に来られた方に紹介したい方、人と接するのが好きな方、入会に制限はありません。

下記の連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

ボランティアガイドつるが TEL 0770-21-0056
敦賀観光協会 TEL 0770-22-8167

発行者 観光ボランティアガイドつるが

連絡先：〒914-0079 福井県敦賀市港町1-25 敦賀鉄道資料館 TEL・FAX 0770-21-0056